

令和7年度第4回川崎町議会（9月定例会議）一般質問通告一覧表

その1

議員名	件 名	要 旨
1 山下 美穂	1. 道の駅から始まるまちづくりについて	① アリーナを池尻中学校跡地に建設する予定はありますか。 ② 人工芝のサッカーグラウンドを併設する予定はありますか。道の駅と連携することは構想にありますか。 ③ アリーナはどのくらいの大きさのものを作りますか。 ④ 道の駅またはアリーナ周辺に宿泊施設を造る計画はありますか。
2 千葉 加代子	1. ふれあいバスの運行について	① 西鉄バスの廃止後の運行計画は。 ② 定期券の発行は検討されていますか。
	2. 町民の健康対策等について	① 田川地域在宅医療支援センターとの連携と現在利用している方への対応は。 ② ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の周知が必要になると思いますが、今後の取り組みは。 ③ プチ・食育館に対する見解は。
	3. B&Gの施設等について	① プールの整備は検討されていますか。 ② 野球場の環境整備は考えていますか。 ③ トイレの改修はいつになりますか。
3 松岡 久代	1. 税について問う	① 川崎町の固定資産税は、1期5月末日、2期7月末日、3期9月末日、4期11月末日。納期限と指定期限を設けることができないかを尋ねる。
	2. 封筒に広告を	① 町から送付されてくる ReBorn！KAWASAKIMACHI が掲載された封筒をよく手にします。この先、収入を増やす町を目指す時期に来ていると思います。封筒に広告を掲載する考えを尋ねる。

令和7年度第4回川崎町議会（9月定例会議）一般質問通告一覧表

その2

議員名	件 名	要 旨
4 手嶋 真由美	1. 子育て世代の支援について	① 給食費の無償化について、令和8年度、まずは小学校から開始し、中学校もできる限り速やかに始めるとの国の方針が決まった。これを受けて、町としては給食費の無償化についてどのように進めていく考えか。 ② 18歳までの子ども医療費支給状況のうち、県の助成状況と県内市町村の助成状況は。 ③ 本町が18歳まで拡充した場合、どの程度の予算が必要となるか。 ④ 2024年度から国民保険における「減額調整措置」が廃止となった。本町の子ども医療費助成の対象者を高校生世代の18歳まで拡充ができないか。
	2. 学校体育館の空調設備について	① 国は、体育館空調整備について、加速化に向けて必要な経費を計上し、新たに臨時特例交付金を創設と文科省のホームページに掲載されていた。この交付金についての説明を。 ② 令和7年度から体育館の空調整備のための光熱費に臨時特例交付金が創設されたことで、川崎町での設置に向けての計画があるか。 ③ 国は、令和17年度までに全国の設置目標を95%と定めており、交付金の期間も15年度までとなっている。近年の暑さは、夏だけではなく秋口まで続き体育館での運動は熱中症をおこしかねない。一日も早い計画が必要ではないか。
	3. 公共交通手段について	① 10月より西鉄バス路線が廃止となる。西鉄バスに代わる交通手段と対応策は。 ② ふれあいバスの運行ルートに変更はあるか。 ③ 住民の大事な移動手段となる、ふれあいバスは利用しやすい運行への改善が必要だが、今後の計画として乗り合いバスの計画はないか。

令和7年度第4回川崎町議会（9月定例会議）一般質問通告一覧表

その3

議員名	件 名	要 旨
5 政時 喜久美	1. 住宅修理について	① どこまで修理をするのか。 ② 職員の態度が悪い。横着であると町民からの声、もう少し親切に対応してほしいと町民から声が届く。
	2. 道の駅について	① 店内に特産物は何を置くのか。 ② 何年か前から原口町長には特産品の目玉というものをお願いしたのだが、その後どうなったのか。 ③ 当初の予算より追加がでたと聞くが、どのくらい追加になったのか。 ④ 道の駅をつくって利益あるのか。 ⑤ 今ある De・愛はどうするのか。
	3. 社会教育 1,573,000 円について	① 窃盗と言っていたのに今になって職員から弁償してもらったことについてお聞きしたい。 ② 弁償している職員が 1,573,000 円を窃盗したのか。本当にその職員なのか。 ③ 今まで報告されてきたのがコロコロ変わってきてるのは、どういうことなのか。町民から声があがり私に尋ねられる。
6 川根 節生	1. 川崎町の農業環境の整備について	① 農業環境の改善として県農業振興推進機構と連携して農地の流動化や集積化を進めるとあるが、どの様に進めて行くのか具体的な取り組みは。 ② 担い手農家の育成を進め、新規就農者が参入しやすい環境や受け入れ体制を整えるには、どういった支援を行うのか。 ③ 農地基盤整備が進んでいない地域では生産者の高齢化等により農業を続けられないなどの問題もあり、農業を辞める農家が増えている。そのような状況での農地集約化を進めるにはどういった取り組みをされるのか。 ④ 道の駅開業に伴い地元農産物を確保し、農産物の充実や生産力の向上を図る必要があるが、どの様に取り組んで行くのか。

令和7年度第4回川崎町議会（9月定例会議）一般質問通告一覧表

その4

議員名	件 名	要 旨
6 川根 節生	1. 川崎町の農業環境の整備について	⑤ 農産物のブランド化として川崎ブランド、地元産パン酵母を使って地元産小麦によるパン作りは重要です。レンゲ米やゆずによる6次産業化を進めるのも素晴らしいですが、どのような構想をもっておられるのか、また他に地元産特産物は考えているのか。 ⑥ 道の駅、直売所 De・愛と連携し DX を活用した農業マーケティングの総合的な推進を図るとあるがどのように進めるのか。
7 櫻井 英夫	1. 川崎町道の駅の経営について (町長)	計画期間5年、投資総額32億円の事業が進んでいる。公共の長期的大型投資は民間投資を呼びおこし地域経済向上に寄与する。川崎町道の駅の成否はソフトウェアと責任者の経営能力にかかっている。De・愛の野菜レストランは条例までつくって成功をめざしたが、長らく休止状態が続いている。絶対に同じ轍は踏めない。 ① ソフトウェアについてはコンサルタントに委託して策定中かと思うが、その概要について説明を求める。 ② 地元産野菜を販売するため「農産物拡大委員会」を設置して検討が続けられていると思うが、その概要について説明を求める。地元農産物の供給はDe・愛と道の駅との両立は可能か。 ③ 川崎町100%出資の株式会社が経営主体になるとのことだが、社長以下スタッフ確保のスケジュールとその見通しは。
	2. 広域事務組合の統合効果について (町長)	① 水道事業が1市3町に統合されたが、本町の財政的な軽減効果はどうなっているか。 ② ごみ・し尿処理事業は1市7町に統合されたが、本町の財政的な軽減効果はどうなっているか。 ③ 田川地域一部事務組合の統合が議題に上っているようだが、どのような内容か。

令和7年度第4回川崎町議会（9月定例会議）一般質問通告一覧表

その5

議員名	件 名	要 旨
7 櫻井 英夫	3. 教育事務執行の点検評価について (教育長)	① 不登校、問題行動に対して児童・生徒の支援体制とは具体的にどんなイメージか。 ② 福岡流の「鍛ほめメゾット」推進とあるが、どんな事をしてどんな成果を得たか。 ③ キャリア教育の課題、家庭教育における支援はどんな事か。 ④ 点検評価の内容は町民に公表される事となっている。議会への報告書提出のほか、どんなかたちで町民に公表されているか。
8 樋口 秀隆	1. 大ヶ原の農産物生産拡大のための揚水計画は	① 道の駅の開業に向けて、本町の農産物、新鮮野菜などの必要量として現況の数倍は必要と考える。よって大ヶ原の果樹や野菜の生産物生産の能力を高めるために揚水計画を進めて欲しい。昨年6月質問後の検討内容を問う。 ② 用水の確保に、井戸や中元寺川からの導水が考えられるが、もうひとつ、野呂ヶ池からの導水は考えられないか。
	2. 相次ぐ資機材の集積場火災への対応策を問う	① この半年の間に資機材の集積場の火災が相次いでいる。直近の3件は、エンジン、建設資材、廃棄物処理材であったが人家に類焼が及ばず幸いであった。防火災対策の状況を考えると事前の危険回避として町独自の厳しい管理条例をつくり、計画段階、毎年の報告など管理者への対応を厳しくする必要があるのではないか。
	3. 町に貴重な外国人労働力を確保するための施策を	① 少子高齢化の状況では外国人の労働力の確保は、町の経済、農工業、福祉、教育、サービスを支えるうえで大きな課題である。 ② よって将来への対策として、状況を把握し、支援体制を考え、そして偏見をなくし交流を深めるなどの施策を展開する必要があるが出てきている。 ③ 交流を進め支えるのに、福祉団体やボランティア団体の協力が考えられる。